

教師用指導書 暮らしを支える税 授業ハンドブック

6学年社会科「わたしたちの暮らしを支える政治」の学習に対応



目次

- ・「わたしたちの暮らしを支える政治」の6時間分展開例
……………P1～5
- ・展開に応じて選択できる授業例
……………P6～10

(注)本冊子中、各構成項目の計数は、単位四捨五入のため、合計と一致しない場合があります。令和5年度の予算関係は、すべて当初予算に基づいています。

この授業ハンドブックは、教師が教科書や学習資料「暮らしを支える税」を有効に活用しながら、6学年社会科「わたしたちの暮らしを支える政治」の学習を効果的かつ効率的に行うことができるようにと考え、作成いたしました。

また、この授業ハンドブックは、次の点に留意して作成しました。

- 「札幌市小学校教育課程編成の手引(社会6年)」に合わせ、単元に位置付けながらねらいが達成できる。
- 展開に応じて選択できるよう、1時間ごとの具体的な展開例を掲載する。
- ビジュアルな構成により、1時間1時間の授業の進め方や板書例をわかりやすく解説する。

6年

単元名 わたしたちの暮らしを支える政治 くらしを支える税

実践 4・5月
手引編 P7・8
教科書 P34～49

税と私たちの関係は？【指導計画 6時間扱い】

- ①図書室の本は全部でいくら？(図書室の本を買ってくれたのはだれ?)・・・3時間
- ②みんなの願いを実現させるために・・・1時間
- ③私たちの街で税は・・・？税金の使い道はどのように決められるのだろうか？・・・2時間

1時間目
学習活動

税と私たちの関係は？

税のイメージって？

まず、「税のイメージ」を子どもに問います。子どもからは、「とられるもの」「いやなもの」「消費税」といったマイナスのイメージや「よく分からない」といった意見が出ると思います。

そこで、「税と私たちの関係は？」というこの冊子を貸し学習問題を提示し、自分たちの身近なものを通して税についてこれから調べていくことを説明します。そして、子どもにとって身近な図書室から持ってきた1冊の本を提示します(結構高めの本を持ってくるとよいでしょう)。そして、値段クイズをします。答えが出た後、次のクイズとして「図書室にある本は、全部でいくらぐらいになるのかな？」と問います。

- ◆お金を取られる
- ◆嫌なもの
- ◆消費税
- ◆必要なもの
- ◆よく分からないなど

図書室の本は全部でいくら？

一つの棚の本の値段 × 棚の数 = 図書室の本の総額

300万円以上!

実際に図書室に行って調べ、本の量から総額の大きさを実感させることが大切です。そして、本代がこんなににかかっているのに、無料で借りれることから、一体誰がこんなに本を買うことができるのかを予想し、次時へつなげます。

こんなにたくさんのお金がかかっている本を一体誰が買ったの??

学校が、勉強のために買っているんじゃないの?

小学生の勉強のために無料で寄付してもらっているんじゃないかな?

◆図書室の本の総額はおよその値段でよい。

◆あらかじめ棚の数を調べておいたり、グループごとに調べる場所を決めておいたりして、時間をかけすぎないようにする。

板書例

税のイメージ
お金をとられる
いやなもの
消費税
必要なもの
よく分からない

税と私たちの関係は？

図書室の本は全部でいくら？

図書室写真

一つの棚の本の値段 × 棚の数 = 図書室の本の総額

計算

300万円以上!
誰が買ってくれたの??

2・3時間目
学習活動

図書室の本を買ってくれたのはだれ？



前時の学習問題を解決するために、税の学習資料P2の校長先生の言葉を紹介し、図書室の本に、税金が使われていることを確認します。そして、新たな情報として「小学生一人のために1年間で使われる税金はおよそ114万円」であることを教え、図書室以外に「税金は、学校ではどんなことに使われているの？」という学習問題を作ります。

税金は、学校ではどんなことに使われているの？

実際に、理科室・音楽室・体育館器具室・家庭科室などの特別教室を調べること、普段何気なく使っている教材に多くの税金が関係していることに気が付かせます。

3時間目は、調べたものを発表します。そして、教材以外のものもあることを考えることで、学校には、たくさんのもものが税金で買われ、無料で使えること、そのおかげで、みんなが学習できていることを確認し、学校生活を見つめ直します。

◆「札幌市備品整理票」が付いている物を調べることで札幌市の税金がどのような物に使われているかを確認することができる。

◆教材の値段を提示する。

板書例

図書室の本税金

小学生1年間で
一人およそ114万円

税金は、学校ではどんなことに使われているの？

学習の道具
・テレビ
・ピアノ
・跳び箱
・理科実験器具

学校の施設
・学校の建物
・体育館
・プール
・机、いす

学習の補助
・給食費
・光熱水費

学習の進行
・教師の給料

1人1人には
・教科書
・クロームブック

たくさん!!

わたしたちがしっかり勉強できるように
たくさんの税金が使われている

税と私たちの関係は？

4時間目
学習活動

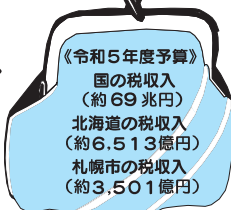
みんなの願いを実現させるために

税金はどうやって集めているの？

前時でたくさんの税金が使われることを知ったので、〈資料1～令和5年度予算〉を提示し「そんなにたくさんの税金はどうやって集めているの？」という学習問題を作ります。そして、国や札幌市の税収入の秘密を税の学習資料P4～5や〈資料2〉をもとに調べさせます。その上で、子供たちが納めている消費税を取り上げながら、納める側から税金の役割を考えさせます。

◆資料1・2を、印刷して使用する。

〈資料1〉



所得税
会社員や自分で商売をしている人が国に納める

消費税
私たちも消費税を国と北海道に納めているよ!

税金には、いろいろな種類があるんだね!

〈資料2〉

いろいろな税金	
住民税	札幌市に住んでいる人が札幌市に納める
自動車税	自動車を持っている人が北海道に納める
固定資産税	札幌市に土地や家を持っている人が札幌市に納める
酒税	お酒を買った人が税を負担する
たばこ税	たばこを買った人が税を負担する

板書例

税金はどうやって集めているの？

		直接税	間接税
国税	所得税	法人税	消費税 印紙税
	相続税 贈与税		たばこ税 酒税
地方税	道税	道民税 事業税 自動車税	地方消費税 道たばこ税
	市税	市民税 固定資産税 軽自動車税	市たばこ税 入湯税

税金には、いろいろな種類があり、人々が直接納めたり、間接的に納めたりして集められている

5時間目
学習活動

私たちの街で税は…？

税金は学校以外のどこで活躍しているの？

学校以外にも目を向けさせ「税金は学校以外のどこで活躍しているのか」という学習問題を作ります。

そして教科書P34～49や税の学習資料P6～7などを調べさせて短冊に書き込ませます。それを発表させながら黒板に貼っていきます。

次に、税の学習資料P7の写真「円山動物園」に着目させ、「動物園に、そんなにたくさん税金を使っているの？」と切り返します。子供からの意見を待つて、その理由を発表させる中で、税金は建物やエサなどだけではなく、人々に楽しみや喜びを与えるものへと生まれ変わることとらえさせます。

◆生活経験を生かして、学校以外の施設などに目を向けさせていく。

◆動物園の考え方を他のものへ発展させ、ある程度の類ごとに分けて板書を構成する。



動物園に、そんなにたくさん税金を使っているの？

・休日はすごく混んでいるよ!
・大人から子供まで、みんな楽しんでるよ!
・動物を見てると、心がなごんてくるよ!

動物園に使われる税金は、みんなの楽しみや喜びに生まれ変わるんだね!



そうしたら、病院に使われる税金はみんなの健康に生まれ変わるということよね!

板書例

税金は学校以外のどこで活躍しているの？

公園

キタラ

中央図書館

消防署

市立病院

地下鉄

市電

円山動物園

青少年科学館

除雪

つどい

ミュンヘン大橋

楽しみ・喜び

教育・文化

安全

健康・スポーツ

快適な交通

**私たちの豊かなくらしを実現させるために
たくさんの税金がたくさん場所で使われている**

豆知識

令和5年度 運営管理費(予算額) サッポロさとらんど 2億8,423万円 中央図書館 4億5,686万円 青少年科学館 3億6,231万円 (参考:札幌市財政局)

6時間目
学習問題

税金の使い道は
どのように決められるのだろう？

前時までに、たくさんの税金がたくさん場所で使われていることを学びました。その税金の使い方は、人々が健康で豊かな生活ができるように、国会や地方議会で十分話し合っで決められています。

そのことに気付かせるために、「どのように税金の使い方を決めているのか」という学習問題を作ります。そして、教科書や税の学習資料P8～9をもとに調べさせます。

◆教科書P40～41の「市議会の働き」の内容と関連させると効果的である。

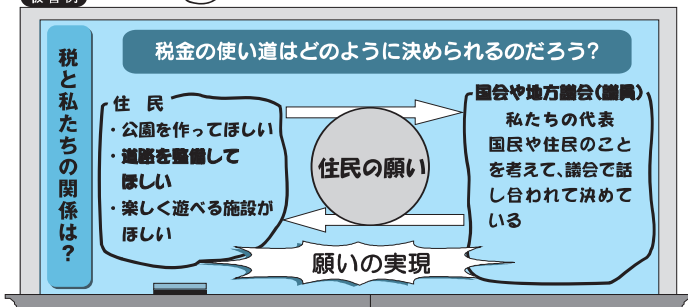


議員は選挙で選ばれるということは……

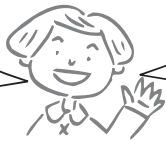
教科書のまちづくりは、住民の願いから進められているらしい。だから住民が決めているのかなあ？

きっと議員さんだよ。だって、国会や地方議会で話し合っで、予算を決めているから！

板書例



・私たちの願いが実現するよつに、国会や地方議会の議員が話し合っで使い方を決めているのね。
・税金の使い方を直接決める議員の人たちを、私たちが選挙で選んでいるんだね。



・結局は、私たちが税金の使い方を決めているんだね。
・税と私たちの関係は？(表紙にもどし) 税は私たちのくらしを支えているんだね。

豆知識

公債残高1,043兆円(令和5年度見込み)って、どれくらい？
1万円札を1,043兆円積み上げると10,430km。札幌からポルトガルの首都リスボン近くまでの距離になります。

消費税を取り上げることで
税と生活の具体的なつながりを

[6学年「わたしたちの暮らしを支える政治」]

社会生活を支える税

～消費税って本当に必要な？～

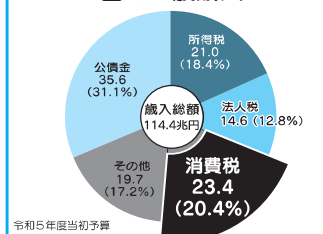
ここでは、子供たちに身近な消費税を切り込み口として、子供たちが安心して生活していくために、税金がどのように使われているかを、既習を生かしながら、調べて考えることをねらいとしています。

消費税(10%)
がプラスされているね。

この10円は…

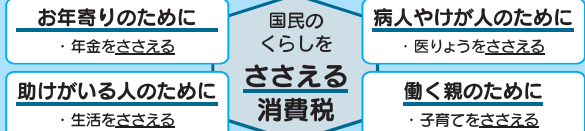


国の一般歳入 (単位:兆円)



この10円は、どのようなことに
使われているのだろう？

板書例



私たちのくらしがよくなるように、消費税がいろいろところで使われているんだ！

消費税でくらしがよくなっているんだね！

《活動例1》
◆消費税以外の税金について本などで調べてみよう！

《活動例2》
◆地域に税金で作られた施設がどのくらいあるのかを調べ、地図に表してみよう！

《活動例3》
◆地域の人々に税金についてインタビューしてみよう！

※酒類・外食を除く飲食品と定期購読契約が締結された週2回以上発行される新聞の消費税率は8%のままです。(軽減税率制度)

豆知識

消費税がかからないもの(①消費税の性格や②社会政策上の配慮により一定の取引を非課税取引としている。)
①土地などの譲渡や貸付(駐車場などの施設の利用を除く)、商品券、プリペイドカード、国・地方公共団体の手数料など
②医療費(人間ドック、美容整形を除く)、介護・福祉サービス、授業料、教科書用図書代金など (参考:財務省HP)

ごみ処理費用を取り上げ 健康な生活を守る市政を

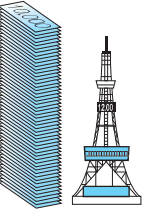
[6学年「わたしたちの暮らしを支える政治」]

ここでは、札幌市のごみ処理に年間約371億円の税金が使われている事実を切り込み口として、個人でごみ処理をした場合と、税金を使ってまとめて処理した場合を比較しながら、まとめて処理することの良さに気付き、「みんなで作らなければならないことに、みんなから集めた税金を使う」ことの意義について考えていくことをねらいとしています。
注)平成21年7月から家庭ごみ(燃やせるごみ・燃やせないごみ)の有料化が始まりました。この手数料収入は、「ごみ減量・リサイクルの促進」「環境教育・普及啓発の充実」「ごみステーション管理をはじめとした地域における環境活動への支援」などに充てられます。
 (参考:札幌市HP>くらし・手続き>ごみ・リサイクル)

ごみ処理関連費

おおよそ
371億円

1万円札⇒
約371m分
⇕
テレビ塔より高い
(約147m)



ごみ処理を支える税

～年間371億円をごみ処理に?～

札幌市の税金のうち、
ごみ処理に371億円
が使われている



ごみを集めて燃やしたり、埋めたりするのに使われている?
清掃工場を建設したり、埋め立て地を確保したりするのに使われている?

どうして多くの税金を使ってごみを処理するのだろうか?

自分で処理したら

- 燃やせば煙で空気が汚れる
- 埋めればおいがでたり、土が汚れ、環境が悪くなる
- 燃やしたり、埋めたりする場所が問題になる
- 再利用できる物まで捨ててしまう
- 処理に手間と費用がかかる

みんなでお金を出し合っ

て環境・市民の健康を守る

税

安心・快適な暮らし

市でまとめて処理したら

- 収集車で集めてもらえる
- 清掃工場ですべて燃やすので環境にやさしい
- 再利用したり、資源としてリサイクルすることもできる
- まとめて処理するのでむだがない

環境や市民の健康を守るために、みんなが税金としてお金を出し合って処理しているんだ!
ごみ処理以外に、税金を市民の生活のために使っていることはないかな?

《活動例1》

◆学校の中で税金が使われているものについて調べてみよう

《活動例2》

◆冬の除雪費・雪対策費について調べてみよう

《活動例3》

◆消防・防災に使われている税金について調べてみよう

豆知識
ゴミの量はどれくらい?札幌市の家庭ごみは38.1万tです(令和4年度)。札幌ドーム約2.4個分(38.1万t⇒381万t(比重0.1t/m)札幌ドーム約158万m)
(参考:札幌市HP>くらし・手続き>ごみ・リサイクル)

除雪関連費用を取り上げ 安全な生活を守る市政を

[6学年「雪とともに生きる暮らしを支える政治」P58~63]

世界的に見ても、ひと冬に約5m*の雪が降りながら、約197万人の人口がある都市はありません。

このような気象状況の中でも、市民の快適な暮らしや円滑な経済活動を守るため、札幌市ではひと冬に約262億円の税金を使い、車道や歩道の除雪などを行っています。

子供たちが年間約262億円の税金をどのように除雪に使っているのかを調べ、考えることを通して、除雪の問題を身近な問題として考えることができます。

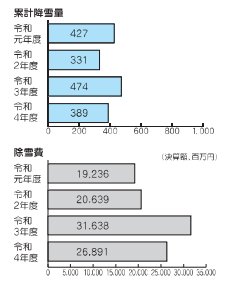
※平成3年から令和2年度の平年値



除雪を支える税

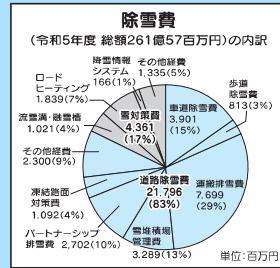
～札幌市の除雪は世界一?!～

札幌市の累計降雪量と除雪費の推移



税金は除雪にどのように使われているの?

板書例



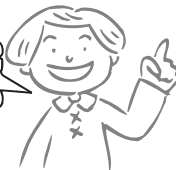
- 雪堆積場
- パートナーシップ
- 排雪
- 新雪除雪
- 凍結路面対策
- 流雪溝融雪槽
- 降雪情報システム
- ロードヒーティング

札幌の除雪は世界一の除雪だね!

札幌市の除雪にかかわるさまざまなデータ

- 車道除雪延長 5,400km
- 歩道除雪延長 3,000km
- 融雪槽・雪設備数 11施設
- 排雪量 1,800万m³
- 年間除雪予算 262億円

札幌市の除雪はこんなに細かくしっかりと行われているんだね。



調べ学習には以下のHPも参考になる

- 北海道雪たんけん館
<https://hokkaidogaku.org/yukipro/>
- 札幌市雪対策室
<https://www.city.sapporo.jp/kensetsu/yuki/>

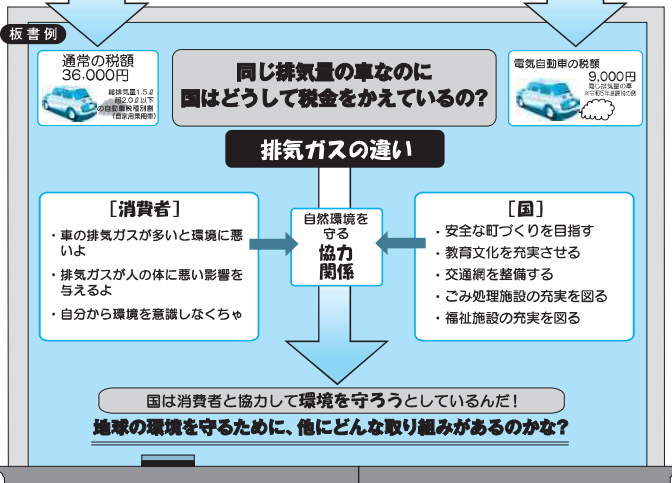
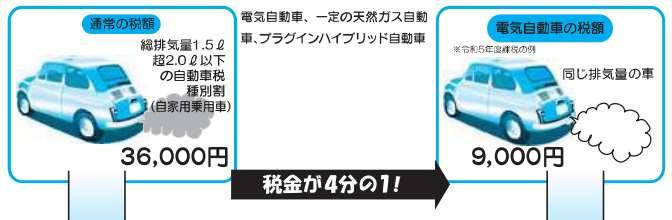
自動車「グリーン化特例」から環境保全を守る国政

【6学年「わたしたちの暮らしを支える政治」】

地球環境を支える税

～同じ排気量なのに税金が違う？～

ここでは、自動車の「グリーン化特例」を切り込み口として、環境を支える税について考えていくことをねらいとしています。



《活動例1》
◆他の車の自動車税はどうなっているのか調べてみよう

《活動例2》
◆自動車税のほかに、どんな環境にかかわる税があるのか調べてみよう

「ODA」の継続によって国際協力を実現する国政

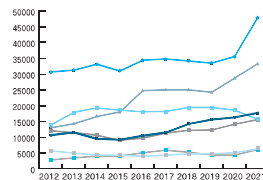
【6学年「世界規模の課題の解決と国際協力」】

国際社会を支える税

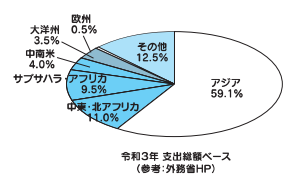
～税収があまり増えていないのに外国へ？～

ここでは、日本がODAとして税の出資を継続していることを題材として、ODAの役割を理解するとともに、日本と世界の国々の関係を考えていくことをねらいとしています。

主要援助国のODA実績の推移



日本の二国間政府開発援助の地域別配分



どうして日本はこれだけ継続して多くの税金を外国に経済援助しているのだろう？

途上国が多い 援助する必要がある! アジアやアフリカが多い

困っている人を助けるために

- 食べ物や水が無い人に
- 病気やけがで苦しんでいる人に
- 戦争にまきこまれた人に

多村健志郎/JICA

日本でなければできないことが

- 病院や学校や道路を作る
- 医者や先生を送って助ける
- 物づくりの技術を伝える

国際社会を支えるために、日本の税金が使われているんだ!
他の国の困っている人たちのことをもっと知りたいな?

自分たちの生活と違っているところはないかな? **相違点** **日本の私たちの生活と比べて… 衣は? 食は? 住は?** **共通点** 自分たちの生活と似ているところはないかな?

日本のODAの役割について調べてみよう!

《活動例1》
ワクチン製造や感染症対策、食糧支援について調べてみよう

《活動例2》
ダム・発電所・空港・道路・学校・病院などの公共施設について調べてみよう

《活動例3》
JICAが行っている活動について調べてみよう

令和3年、日本のODAの支出総額は、約219億5129万ドル(約2兆4,094億円)で、政府貸付の回収額を差し引いた支出純額は、約157億6,527万ドル(約1兆7,304億円)で米国、ドイツに次ぎ世界第3位の実績でした。

(参考: 外務省HP)

ODA実績の推移 (単位: 百万ドル)

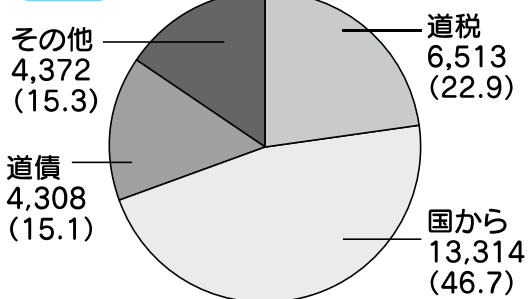
	29年	30年	令和元年	令和2年	令和3年
ODA実績	11,482	14,164	15,588	16,260	17,634

※29年まで支出総額ベース、30年から額与相当額ベース(参考: 外務省HP)

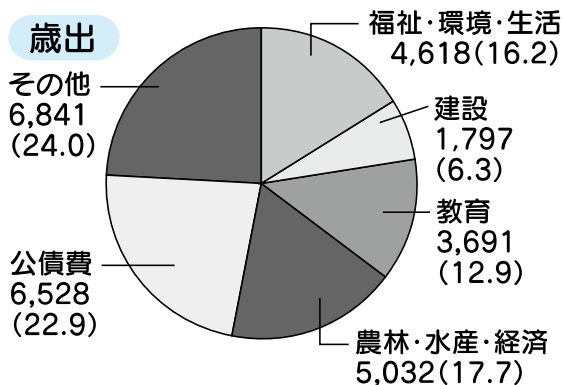
北海道の予算(令和5年度)

総額2兆8,507億円

歳入



歳出



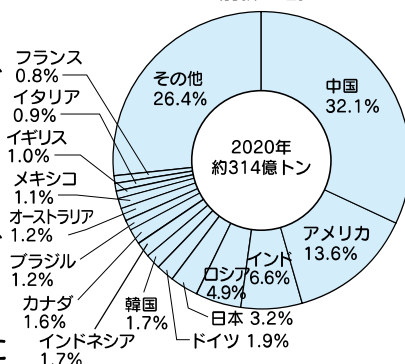
単位:億円, (%)

地球の環境を支える税で活用できる資料 《環境問題について調べよう》

◇資料集などから、地球上にどのような問題があるか調べてみる。

環境税という税金が、いろいろな国で考えられ、地球の環境を守るために使われています。スウェーデン・フィンランド・ノルウェー・オランダなどは、炭素税という二酸化炭素の排出を減らすための税金があります。

世界の二酸化炭素排出量
国別排出割合



出展)EDMC/エネルギー・経済統計要覧
2023年版

◇自動車と環境問題について調べてみる。

- 大気汚染
- エネルギー資源の問題
- 地球温暖化
- 地球に優しい自動車造り(エコカー)

◇環境保全のための目的税

- 入島税(環境協力税)
島の環境保全のために、島を訪れる観光客等から1人100円を徴収。(沖縄県座間味村、安芸の宮島ほか)
- 森づくり税(森林保全の目的税)
森林保全のために、1人500円程度(年額)の負担。(熊本県、和歌山県ほか)
- 遊漁税:湖の環境保全のために、釣り人1人200円を課す。(山梨県富士河口湖町)

租税教育用 補助教材のご紹介

国税庁ホームページ <https://www.nta.go.jp>

令和6年3月発行

〈編集・発行〉札幌地区租税教育推進協議会(事務局:札幌中税務署税務広報広聴官 TEL 231-9310)
〈後援〉札幌市教育委員会・札幌市小学校長会

札幌地区租税教育推進協議会は、札幌市内の教育関係機関及び国・道・市の税務関係機関等が協力して、札幌市における租税教育の推進及び充実のための環境整備を行うことを目的に設立されたものです。この資料も、その事業の一環として作成したものです。